

特定非営利活動法人日本小児循環器学会 2015 年度総会 議事録

日時：2015 年 7 月 17 日（金） 13：00～13：45

場所：ホテル日航東京 1 階 ペガサス 〒135-8625 東京都港区台場 1 丁目 9-1

出席者：社員現在数 2862 名

出席社員数 1441 名(内、委任状提出・書面表決者 1250 名)

理事：(理事長)安河内聡 (副理事長)角秀秋

市田蒔子、小川俊一、小山耕太郎、賀藤均、鎌田政博、坂本喜三郎、佐地勉、
佐野俊二、白石公、住友直方、土井庄三郎、富田英、中西敏雄、丹羽公一郎、
檜垣高史、三谷義英、山岸敬幸、山岸正明

監事：新垣義夫、八木原俊克

幹事：鮎澤衛、深澤隆治

【議題】

1. 開会：安河内理事長

1. 定款第 26 条 1 項により安河内理事長が議長となった。
2. 定款第 27 条 1 項に基づき、2 分の 1 以上の出席(委任状提出者含む)が確認され、総会が成立した。
3. 議事録署名人として住友直方、土井庄三郎が選任された。

2. 理事長報告：安河内理事長

物故会員の報告がされた。また、資料に沿って以下の報告がされ、それぞれ承認された。

- 1) 今期 2 年間の活動について
- 2) 新理事の報告：選出理事と選出理事による推薦理事選任の報告
- 3) 新理事長・副理事長の提案と承認
- 4) 名誉会員・特別会員推戴について
- 4) 日本医学会役員改選

なお、新理事は以下の通り。

市川肇、市田蒔子、岩本眞理、小山耕太郎、角秀秋、賀藤均、鎌田政博、坂本喜三郎、
白石公、鈴木孝明、住友直方、土井庄三郎、富田英、野村裕一、檜垣高史、朴仁三、
三谷義英、安河内聡、山岸敬幸、山岸正明 (以上 20 名)

また、理事長として安河内聡が選出理事より選任された旨、報告された。また、安河内理事長より副理事長として角秀秋が指名され、承認された。

3. 会長挨拶：第 51 回会長(2015 年)：佐地 勉先生

開催に関して会員への報告と謝辞が述べられた。

4. 総務報告：佐地理事

以下の報告がされた。

- 1) 会員数の動向について
- 2) 評議員推薦について

5. 財務報告：坂本理事

資料に沿って以下の報告がされ、また、新垣監事・八木原監事より監査報告がされ、それぞれ承認された。

- 1) 2014 年度決算案報告
- 2) 2014 年度会計監査報告 監事：新垣監事、八木原監事
- 3) 2015 年度予算案提案

6. 報告事項

< 学術集會会長報告 >

佐野俊二会長から、第 50 回学術集會(2014 年開催)について、謝辞と会計監査報告がなされた。また、小川俊一会長から、第 52 回学術集會(2016 年開催)について、概要の説明がなされた。また、AEPC(欧州小児循環器学会)の Eero Jokinen 会長より AEPC2015 の開催報告および AEPC2016 の紹介がなされた。

- 1) 第 50 回会長(2014 年)会計報告：佐野 俊二先生(岡山大学)
- 2) 第 52 回会長(2016 年)：小川 俊一先生(日本医科大学)
会期：2016 年 7 月 6 日(水)、7 日(木)、8 日(金)
会場：東京ドームホテル
- 3) AEPC 会長の挨拶(Professor Eero Jokinen)

Introduction of AEPC2015 and Announcement of AEPC2016

< 委員会報告 >

議長から委員会報告がなされた。

7. 審議事項

- 1) 新事務局移転先について

議長から、新事務局移転先について説明がなされ、議案について賛否を議場に諮ったところ、出席した社員の 4 分の 3 以上の賛成をもって承認された。

2) 定款および定款施行細則改定について

議長から、定款および定款施行細則改定について説明がなされ、議案について賛否を議場に諮ったところ、出席した社員の4分の3以上の賛成をもって承認された。

定款変更

変更後	変更前
第30条 理事会の決議を要する事項について、理事会を開催することが困難であると理事長が判断した場合は、理事全員の同意および監事全員に異議がない事を確認した場合に限り、電子メール、ファクシミリ、その他の電磁的記録をもって評決することができる。	新規追加項目のため記載しない
第29条2項3 前項の規定により表決した構成員は、前2条、第31条第1項及び第44条の適用については、総会若しくは理事会に出席したものとみなす。	第29条2項3 前項の規定により表決した構成員は、前2条、次条第1項及び第43条の適用については、総会若しくは理事会に出席したものとみなす。

定款施行細則変更

変更後	変更前
第6条 監事は1人以上3人以内とする。	第6条 監事は2名とする。
第7条 日本小児循環器学会庶務 庶務は、評議員の中から理事会で選任し、総会に報告する。 2 庶務は理事会・評議員会・総会に出席し、議事録を作成し、また意見を述べる事が出来る。	新規追加項目のため記載しない
第11条 委員会 会務の執行のため、理事会の議決により、常置委員会、臨時委員会等を設置する。 2 委員会は、別に定める委員会規則に準じ	第10条 委員会 会務の執行のため、理事会の議決により、常置委員会、 臨時委員会等を設置する。

て運営される。 3 委員会は理事会の議決により解散する。	
第 13 条 定款施行細則の変更 本施行細則を変更しようとするときは、理事会で審議し、理事会に出席した理事（社員）総数の 4 分の 3 以上の議決を得なければならない。	第 12 条 定款施行細則の変更 本施行細則を変更しようとするときは、理事会で審議し、総会に出席した会員（社員）総数の 4 分の 3 以上の議決を得なければならない。

3) 第 53 回会長について

議長から、2017 年開催の第 53 回学術集会会長について 2014 年度第 2 回理事会(2015 年 1 月 12 日開催)および 2015 年度評議員会(2015 年 7 月 15 日開催)において静岡県立こども病院の坂本喜三郎先生の推薦があった旨報告がなされ、議場に諮ったところ、出席した社員の過半数をもって承認された。

4) 名誉会員・特別会員推戴について

議長が名誉会員 5 名、特別会員 13 名の推戴について議場に諮ったところ、出席した社員の過半数をもって承認された。

8. 学会賞表彰

議長から今年度の学会賞受賞者について報告がなされ、表彰式が執り行われた。

● 功労賞

今井 康晴先生（元東京女子医科大学教授）

門間 和夫先生（元東京女子医科大学教授）

● 高尾賞

大内 秀雄先生（国立循環器病研究センター小児循環器科、成人先天性心疾患科）

業績：フォンタン術後患者の QOL 向上をめざして：経時的な病態観察から学ぶ

● Young Investigator's Award 賞(和文)

羽森 貫先生（大阪医科大学附属病院リハビリテーション医学）

論文名：Monocrotaline 誘発肺高血圧ラットにおける肺小動脈リモデリング形成過程における Mineralocorticoid receptor 拮抗剤 eplerenone の効果

日本小児循環器学会雑誌 2014 ; 30-4 : 438-447

船田 裕昭先生（鳥取大学医学部周産期・小児医学分野）

論文名:小児の心房中隔欠損症における crocheting パターンの年齢群別の差異および血行動態との関係の検討

日本小児循環器学会雑誌 2014 ; 30-1 : 22-29

● Young Investigator' s Award 賞(英文)

篠原 務先生 (名古屋市立大学大学院医学研究科)

論文名 : Potential Contribution of Phenotypically Modulated Smooth Muscle Cells and Related Inflammation in the Development of Experimental Obstructive Pulmonary Vasculopathy in Rats
PLOS ONE 2015;10: 1-20

中村 昭宏先生 (筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻小児内科学)

論文名 : Right Ventricular Remodeling Due to Pulmonary Regurgitation Is Associated With Reduced Left Ventricular Free Wall Strain in Surgically Repaired Tetralogy of Fallot
Circulation Journal Vol. 78, August 2014

● Case Report Award 賞

廣野 恵一先生 (富山大学附属病院小児科)

論文名 : Familial Ebstein' s anomaly, left ventricular noncompaction, and ventricular septal defect associated with an MYH7 mutation

The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery • Volume148, No5

山澤 弘州先生 (北海道大学医学部小児科)

論文名 : Primary prevention of sudden cardiac death in a low-risk child with familial hypertrophic cardiomyopathy: the role of cardiac magnetic resonance imaging

Clin Res Cardiol. 2014 Jan;103(1) : 75-7

● 会長賞表彰

石神修大先生 (岡山大学)

演題名 : 小児単心室症に対する心筋再生医療における治療反応予測因子の検討と 5 年間に及ぶ長期追跡調査報告

また、議長より今年の Miyata Foundation Award 日本小児循環器学会研究奨励賞については、石崎 怜奈先生 (慶應義塾大学医学部小児科学教室・大学院医学研究科)、廣野 恵一先生 (富山大学附属病院小児科) の 2 名が受賞し、別途授賞式が執り行われた旨報告がなされた。

9. その他

特になし。

10. 開会

以上をもって本日の議事を終了し、議長から議事への協力に謝辞があり、閉会した。

上記の議事の経過および結果を明らかにするため、この議事録を作成し議長並びに議事録署名人がこれに押印する。

2015年7月17日

議 長 安河内 聰

議事録署名人 住友 直方

議事録署名人 土井庄三郎

(以下余白)